



～ミタクリ通信～ 号外

2020年4月8日

発行所：医療法人三谷ファミリークリニック
発行人 / 巽欣子・三谷和男・米本千春
〒593-8324 堺市西区鳳東町4丁354-1
電話 072-260-1601 FAX072-260-1603

4月8日緊急事態宣言を受けて号外を発行します！ かかりつけの皆さんへ！

クリニックは、いつもと変わらぬ診療をいたします。

クリニックの当面の対応について、ご協力をお願いします！

- ① 職員を含めウイルスを「持ち込まない」ように細心の注意を払っています。
クリニックのなかを1時間半おきに消毒し、換気をしています。待合では間隔を空けて座っていただきます。もし待合の人が多くなったら、元気な方には、ウォーキングに出ていただくようお願いするかもしれません。
- ② 予約の日であったとしても調子が悪い場合は、すぐに来院せず、先にお電話で相談してください(072-261-1601)。コロナの専門外来に受診すべきか、他の病院に紹介すべきかそこで先に判断します。当院で診察をする場合は、一般の予約の方と時間を分けて、隔離して診察しますので、来ていただく時間を指定させていただきます。
- ③ 当院では新型コロナウイルスのPCR検査はできません。同じように鼻咽頭ぬぐい液を用いる迅速検査(インフルエンザ・溶連菌・マイコプラズマ)を当面中止します。理由はミタクリ通信3月号をお読みください。ですので「インフルエンザ検査結果を会社に報告したい」といったご要望にはお応えできません。

- ④ クリニック滞在時間を短くするために尽力しています。診察時間も意識して短くしています。いままでのように、ゆっくりお話ができないこともあります（涙・・・）。身体診察も減らすかもしれません。待ち時間が発生するため血液の迅速検査は“どうしてもの場合だけ“に制限します。質問事項や残薬など、あらかじめメモして持参いただけたら助かります。
- ⑤ でも、本当に困っていることはちゃんとお聞きして関係各所におつなぎしますのでお話ください。「仕事がなくなってお金が入らない」「家賃や公共料金の支払いに困っている」などです。
- ⑥ 来月からミタクリでもオンライン診療が始まります。利用するにはいくつかの条件がありますので、ご希望の方はおたずねください。

かかりつけ医として責任を持って対応していきます。

この緊急時、ぜひ私たちが応援して下さいね！

【欣子先生のつぶやき・・・】



「こんな状態で医療やれってか！」と怒りたくなるのは医療用マスクの供給です。この間、医師会からの配給されたマスクはたったの2箱100枚！！クリニックでは7日もちません。政府の「やりましたよ」感しか感じられません。医療資材の卸（おろし）さんからは、まったく入荷がありません。大病院でも状況は一緒で、もっと深刻です。医療者が感染すると医療崩壊につながりますので一番に対応して欲しいところです。もし、おうちに「いっぱい余っている」と

という医療用マスクがあれば、貸してもらえませんか？入荷が落ち着いて来たらお返ししますので、品薄のいまの間、貸していただけたら助かります。逆に、マスクが全くなって困っているという方に・・・うちの母が暇に任せて、手作りで布マスクを大量につくって送ってきました笑。プレゼントしますので申し出てくださいね。まだ当分長期戦と思います。お互い自分を大事にすることがみんなを大事にすることになります。来月は、いい話が書けますように。